

ソルノク

~わたしの愛されたふるさとについて~

基本的な情報

歴史ではじめてソルノクの名前が記されたのは1075年である。この時代の本来の名前はズーノクであった。今ソルノクの人口は66万ぐらいであり、ハンガリーで12番目に人口の多い都市である。

市の色はライトブルーと黄色で、市の動物はペリカンである。これらはソルノクの紋章にも見られる。



位置

ソルノクはブダペストから100キロメートルで、大平q原の中にある。歩いても1日しか掛からない。ティサとザギバという二つの川がある。交通的にハンガリーの重要な中心地である。ブダペストから電車でほかの大きな都市に旅行する場合は、ソルノクで乗り変えなければならない。

Navigation interface showing travel options from Szolnok to Budapest.

From: Szolnok
To: Budapest

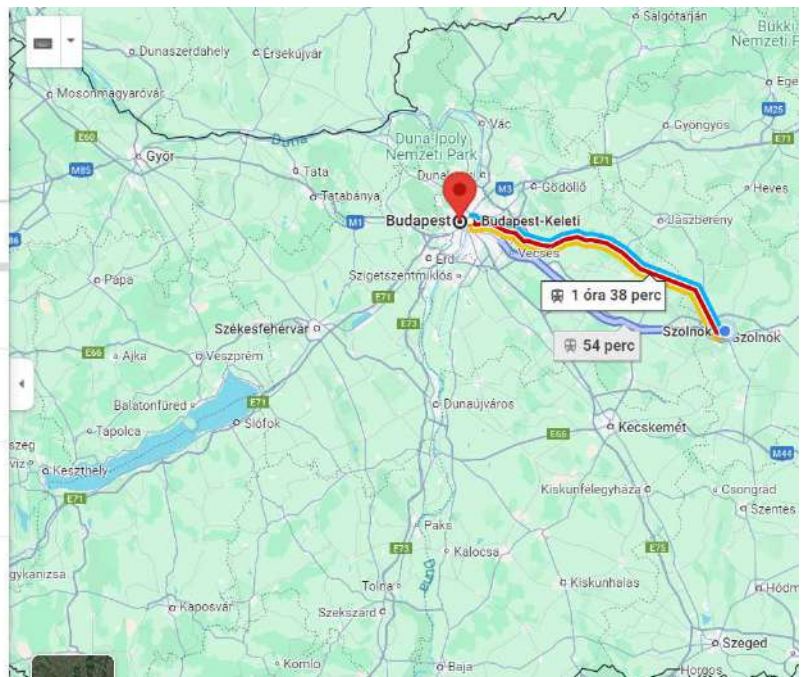
Indulás most ▼ Beállítások

Útvonalterv elküldése ide: samsung SM-A528B Link másolása

Time	Duration
19:15 – 20:10	55 perc
19:21 – 20:15	54 perc
19:07 – 20:45	1 óra 38 perc

19:07 innen: Szolnok

Részletek



ソルノクの有名人



カリコー・カタリン

カリコー・カタリンは1955年1月18日にソルノクで生まれたハンガリーの科学者の一人である。2023年にはコロナウイルスに対するワクチンを発明したことのためにノーベル賞をもらった。

モルナール・ズザ

1953年6月6日に生まれたモルナール・ズザは1990年にヤーサイ・マリ賞をもらった女優である。有名な役はBarátok köztとJóban Rosszbanで演じ、声優としても役がたくさんある。



マガ・ゾルタン



現在のハンガリーの一番有名なバイオリニストのマガ・ゾルタンは1974年2月19日にソルノクに生まれた。世界中にハンガリーとジプシーの音楽を普及させて、評判と敬意を得た。リスト・フェレンツ賞などの表彰を受けた。

レヴァイ・アニコ

ハンガリーの総理大臣オルバン・ヴィクトルの配偶者レヴァイ・アニコはソルノクの市民だった。1963年8月15年に生まれて、ソルノクの高校を卒業した。1987年と1989年の間にオルバン・ヴィクトルもソルノクに住んでいた。



ソルノクの名所

Tiszavirág híd・蜉蝣橋

ソルノクのもっとも有名な橋は2009－2012年間に建設された蜉蝣歩道橋です。全長は444メートルで中欧最長の歩道橋です。橋の名前と形は蜉蝣という虫に基づきます。ティサを跨ってティサリゲット温泉プールとティッサ船員広場を結んでいる。



北の橋台には特別で素晴らしい蜉蝣銅像が見つかる。



Szigligeti Színház ・ シグリゲティ劇場

(Szolnok, Táncsics Mihály u. 20, 5000)

Szigligeti Színházはソルノクのただの劇場です。劇場の建物は1912年に建設して、劇団は1954年に起こしました。今の座長はBarabás Botondと申します。劇場はSzigligeti Edeというハンガリーの有名な劇作家の一人にちなんで名付けられました。

ウェブサイトでは劇団や次の上演やチケットの値段についてつか情報が読むことができます。

<https://szigligeti.com/>



● 有名なレストランと喫茶店 ●

=^w^= Black Cat =^w^=

(ブラックカット ・ 5000 Szolnok, Szapáry u. 28.)

BlackCatはソルノクでもっとも愛されている喫茶店だと思う。最初に小さいコーヒーショップとしてはじめたが、三年後に新しいところに移動し、ソルノクのアイコンック喫茶店になった。ラッテとカプチーノなどなクラシックコーヒーの以外に特別なコーヒーもの、例えばエアロプレスとかちやいチャイラッテとかエスプレッソトニックもある。コーヒーを飲みながら色々なおいしいケーキも楽しめる。

https://www.facebook.com/blackcatcafeszolnok/?locale=hu_HU

Facebookサイトでは毎週新しい写真をポストする。



🍴 Evezős csárda 🍴

(5000 Szolnok, Vízpart krt. 1.)

Evezős csárdaは1986年から夏には都市のもっともにぎやかで伝統的なハンガリー料理を作るレストランである。メニューは非常に長いが、食事はどれも完璧だと思う。私も毎年子供の日と両親の結婚記念日に家族と一緒にEvezős csárdaに夕食を食べる。わたしのおすすめは焼き鳥みたいな"Csirkenyárs"とトゥロシュ(túrós)パラチンタである。朝食と昼食と夕食もあるから午前6時半から午後9時まで開いている。<http://www.evezoscsarda.hu/>では連絡先とメニューが見ることができる。





🎉 蜉蝣祭り 🎉

蜉蝣（かげろう）祭りは毎年6月中旬に行われるソルノクで一番人気のイベントである。ティサ岸沿いに色々な手作りのアクセサリと特別なお酒ものと伝統的なハンガリー料理が販売する街商が並ぶ。午後から夜までコンサートが楽しむことができる。蜉蝣祭りの雰囲気はいつも非常に親しくて、天気が良くない時も人がたくさん参加する。

祭りのwebサイト <https://www.tiszaviragfesztival.hu/>



ソルノクのホテル

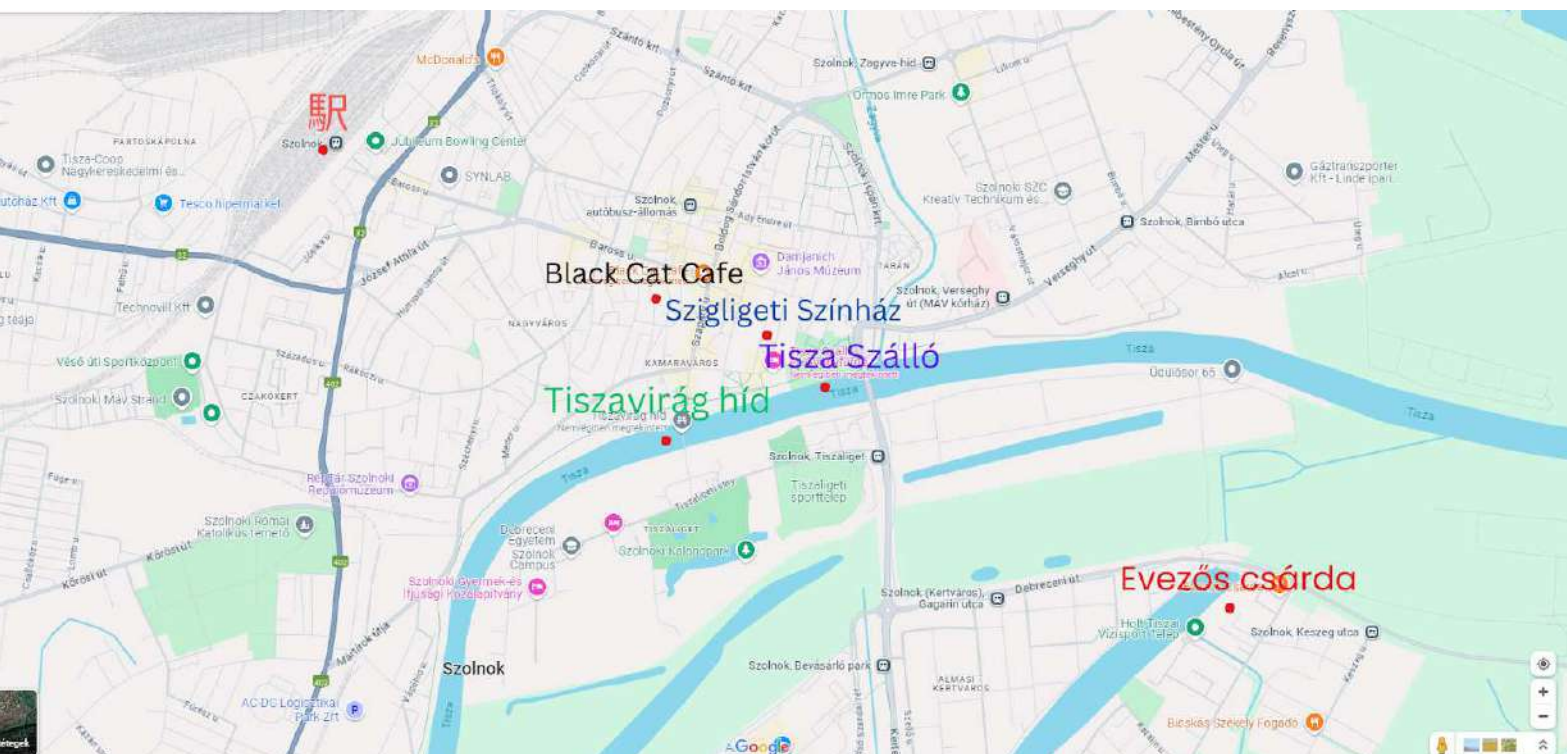
 **Tisza Szálló és Gyógyfürdő** - ティッサ・ホテル&スパ 

(Szolnok, Sóház u. 2, 5000)

ソルノクの歴史的に有名なホテルはティッサ・ホテル&スパ。1928年に建設されたホテルはソルノクの表章になった。ホテルの敷地では宿泊とレストランとスパとアイスクリームショップがありました。しかし、悲しことに2010年に中国のしゅっきんしゃ はホテルを買い上げました。それで外国人労働者は宿泊として使いましたが、今はホテルは閉鎖している。



ソルノクの地図



お気に入りの先輩のガイドブック

私のお気に入りの先輩のガイドブックはスボティツァ/Szabadkaのガイドブックである。

まずにSzabadkaは非常にかわいい名前だと思うし、ハンガリー語で名前の後に“ka”が書いたかわいい愛称になる。

また、過去にSzabadkaはハンガリーの都市の一つだったが、悲しことに第一次世界大戦後でセルビアの都市になった。

ガイドブックはとても情報量が多くて明確だと思う。一番興味深いことはSzabadkaの有名なプログラムだった、インテルエトノフェスティバルとDuzijanicaでは私も参加したい。

ガイドブックの終わりに過去のSzabadkaの写真を示すことも素晴らしい考えだったと思う。

どうしてその町をガイドブックで書いたのか

もちろんソルノクは私の故郷なのでガイドブックをソルノクについて書きたかった。KREの日本学科ではソルノクの出身はあまりいないので、みんなたちに私の故郷を紹介したいと思った。

生まれた時から今まで同じ住宅に住んでいて、身内のみなさんたちはソルノクとソルノクに近く町に住んでいる。それで私にとってソルノクは平和と安全を意味する。